

AE剤（Ⅰ種）

AE-300

AE-300 は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」AE 剤（Ⅰ種）に適合し、コンクリート中に所要の空気量を連行するための空気量調整剤としてレディーミクストコンクリートからコンクリート製品まで幅広くご利用になれます。

特長

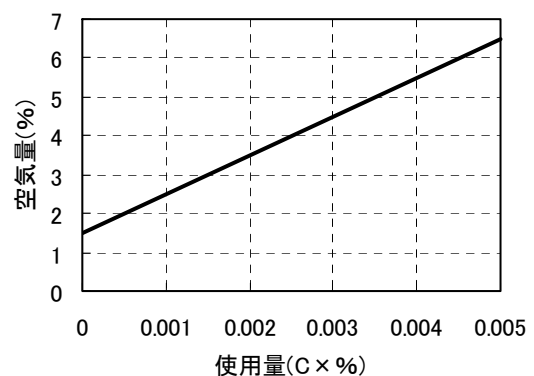
- 微細で安定した空気泡を連行します。
- ボールベアリング効果によりワーカビリティを改善します。
- 凍結融解抵抗性を向上させます。
- 鉄筋や鋼材等の発錆の原因となる塩化物を含みません。

主成分・物性

主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20°C)
樹脂酸塩系陰イオン界面活性剤	褐色液状	1.03~1.07

使用量・使用方法

- 空気量を1%増加させるためのAE-300の使用量の目安は、セメント質量に対して0.001%(1A)です（右図参照）。ただし、使用材料や配合、練混ぜ条件等により空気連行性は異なりますので、状況に応じて使用量を増減してください。
- なお、原液のままでは計量値が微量となって計量が困難な場合は、10~100倍程度に希釈してご使用ください。



JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」による試験結果(例)

項目		AE 剤 (I 種)	
		JIS A 6204 による規定値	試験値
減水率 (%)		6 以上	8
凝結時間の差 (分)	始発	-60 ~ +60	+10
	終結	-60 ~ +60	±0
圧縮強度比 (%)	材齢 7 日	95 以上	102
	材齢 28 日	90 以上	100
長さ変化比 (%)		120 以下	99
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	94
塩化物イオン (Cl ⁻) 量 (kg/m ³)		0.02 以下	0.00
全アルカリ量 (kg/m ³)		0.30 以下	0.00

使用上の注意事項

- 混和剤の使用量は、所定のコンクリートが得られるよう試し練りにより決定してください。
- 使用量を誤って使用した場合、適正なコンクリートが得られない場合があります。

取扱い上の注意事項

- 取扱い時には、保護メガネ、保護手袋等、保護具を着用してください。
- 目に入った場合は、清澄な水でよく洗浄した後、ただちに医師の手当てを受けてください。
- 服用は絶対に避け、万一誤飲した場合には胃の内容物を吐かせ、速やかに医師の手当てを受けてください。
- 作業後は、手指や製品に触れた部分を水でよく洗浄してください。
- 詳細な内容が必要な場合は、当社の安全データシート (SDS) をご覧ください。

荷姿

- 18kg 缶 / 200kg ドラム

竹本油脂株式会社

本社・研究所	〒443-8611	愛知県蒲郡市港町 2-5	TEL.0533-68-2118	FAX.0533-68-1339
東京営業所	〒104-0032	東京都中央区八丁堀 3-20-5 S-GATE 八丁堀 3F	TEL.03-3553-6912	FAX.03-3553-6920
大阪営業所	〒541-0054	大阪府大阪市中央区南本町 4-5-20 住宅金融支援機構・矢野ビル 9F	TEL.06-6243-3306	FAX.06-6243-3347
九州営業所	〒812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東 2-8-10 東福第三ビル 2F	TEL.092-431-4355	FAX.092-473-8605

- このカタログに記載の商品はことわりなく仕様や取り扱いを変更する場合があります。
- ここに記載された事項は、弊社での標準的な試験に基づくデータであり、現場での多岐にわたる条件下での性能を保証するものではありません。